

赤字：あなたが記入する部分

青字：解説している部分

防火  
防災 管理者選任（解任）届出書（記入例）

		令和〇〇年〇〇月〇〇日		
消防長 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 殿		管理権原者 住所② 岩国市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇〇〇株式会社 氏名② 代表取締役 〇 〇 〇 〇 電話番号② 〇〇 - 〇〇〇〇		
下記のとおり、 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 ① <input type="checkbox"/> 防災		管理者を選任（解任）したので届け出ます。 記		
防火 対象物 （建築物その他の工作物）	所在地	③ 岩国市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話（〇〇 - 〇〇〇〇）		
	名称	④ 〇〇〇〇〇〇株式会社		
	管理権原	⑨ <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	
	用途*1	⑤ 事務所	令別表第1*1 ⑥ (15) 項	
	種別	⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種		
	区分	名称	令別表第1	収容人員
	令第2条を適用するもの※2	⑩	( ⑥ ) 項	⑦
令第3条第3項を適用するもの※2	⑪	( ⑥ ) 項	⑦	
防火・防災管理者	氏名（フリガナ）	⑫ △ △ △ △ △		
	住所	⑫ 岩国市△△町△丁目△△番△号		
	選任年月日	⑫ 令和△△年△△月△△日		
	職務上の地位	⑫ 例 総務部長		
	資格	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 ( <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習 ) <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習 )	
		講習機関	⑬ 岩国消防	
		修了年月日	△△年△△月△△日 年 月 日	
	その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第(⑭)号( )		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第(⑭)号
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第(⑭)号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第(⑭)号
	⑮ 解任	氏名	◇ ◇ ◇ ◇	
解任年月日		令和◇◇年◇◇月◇◇日		
解任理由		例 転勤のため		
その他必要な事項		⑯		
受付欄 *3		経過欄 *3		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 □印のある欄については、該当の□印に✓を付けること。  
 3 ※1欄は複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を入力すること。  
 4 ※2欄は消防法施行令第2条を適用するものには同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものには管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。  
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。了した際の防火対象物の規模を記入すること。  
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。  
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。  
 8 ※印3欄は、記入しないこと。

## 記入例解説

### ◆ 届出者について

- ① 該当の□印に✓を付けること。
- ② 防火対象物の管理について権原を有する者の住所・氏名を記入すること。ただし、法人の場合は、法人の主たる事務所の住所、名称及び代表者氏名を記入すること。

### ◆ 防火対象物について

- ③ 当該対象物の所在地及び電話番号を記入すること。
- ④ 当該防火対象物の名称を記入すること。
- ⑤ 当該防火対象物の用途を記入すること。
- ⑥ 消防法施行令別表第1に書かれている区分を記入すること。  
※※ 分からない場合は、**消防本部予防課**に問い合わせして下さい。
- ⑦ 消防法施行規則第一条の三（収容人員の算定法）に書かれている基準により算定した収容人員を記入すること。  
※※ 分からない場合は、**消防本部予防課**に問い合わせして下さい。
- ⑧ 消防法施行令第一条の二第3項各号（甲種防火対象物）及び第三条第二号（乙種防火対象物）のいずれか該当する□印に✓を付けること。  
※ 消防法施行令第一条の二（防火管理者を定めなければならない防火対象物）  
消防法施行令第三条（防火管理者の資格）
- ⑨ 当該防火対象物の管理について権原を有する者が単一か複数かいずれかの□印に✓を付けること。
- ⑩ 同一敷地内に、管理について権原を有する者が同一の防火対象物が複数ある場合は、対象物ごとに記入すること。  
※ 消防法施行令第二条（同一敷地内における2以上の防火対象物）
- ⑪ 甲種防火対象物で管理権原が分かれているもののうち、それぞれが消防法施行規則第二条の二第二号イロハに該当するものを記入すること。  
※ 消防法施行規則第二条の二（防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない場合における防火管理者の資格）

### ◆ 選任される防火管理者又は防災管理者について

- ⑫ 防火管理者又は防災管理者に選任される者の氏名、生年月日、住所、選任される年月日及び職務上の地位（店長、〇〇部長、〇〇管理者）を記入すること。
- ⑬ 防火管理者又は防災管理者となる者が、防火管理講習又は防災管理講習を受けた機関、種別及び修了年月日を記入すること。
- ⑭ 資格取得講習以外で防火管理者又は防災管理者となる資格を有する者は、該当する根拠法とその内容を記入すること。（消防法施行規則第二条一号 安全管理者など）  
※ 消防法施行令第三条（防火管理者の資格）  
消防法施行規則第二条（防火管理者として必要な学識経験を有すると認められる者）  
消防法施行令第四十七条（防災管理者の資格）  
消防法施行規則第五十一条の五（防災管理者として必要な学識経験を有すると認められる者）
- ⑮ 防火管理者又は防災管理者を解任する者の氏名、解任される年月日及び解任の理由（退職、異動など）を記入すること。
- ⑯ その他必要と思われる事項を記入すること。

※※ 提出の際には、届出書に防火管理者又は防災管理者の資格を証する書面の**写し**を添付し、2部提出すること。（内1部はコピー可）